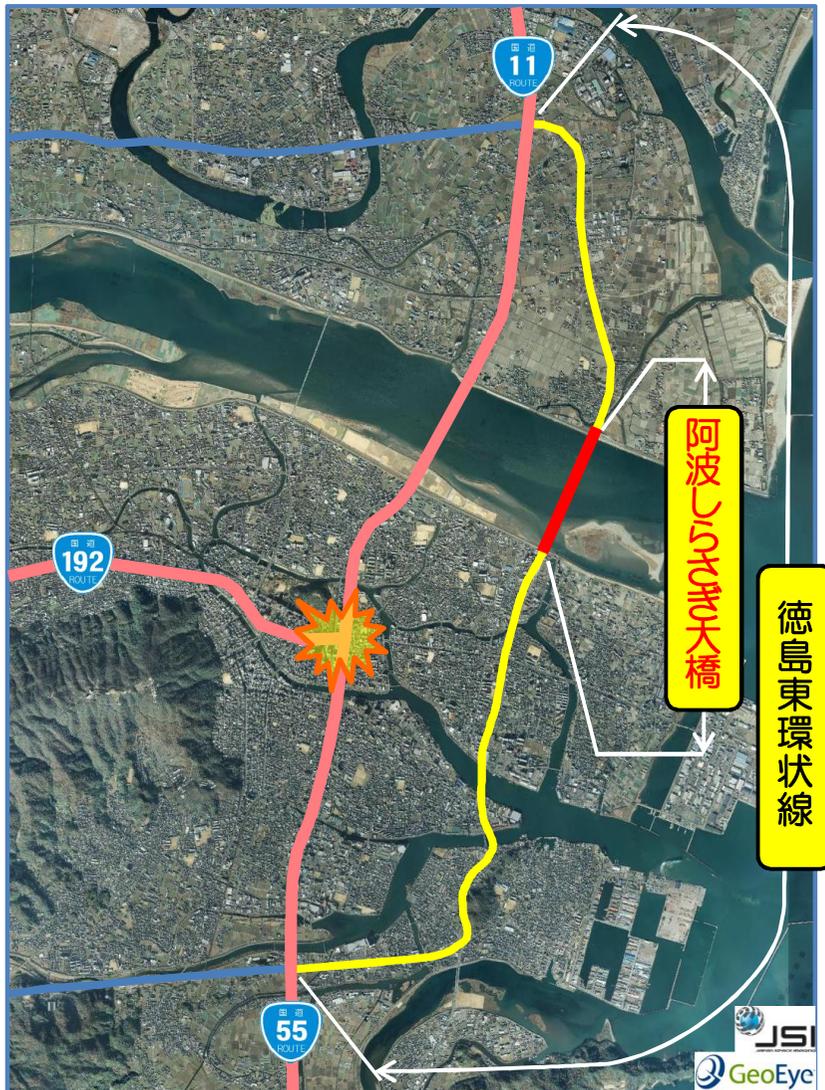


事後評価【番号1】

(都)徳島東環状線 阿波しらさぎ大橋

(都)徳島東環状線 阿波しらさぎ大橋

事業の目的及び経緯



○事業の目的

徳島市中心部の慢性的な渋滞を緩和するため、国道のバイパス的機能を有する徳島東環状線の一部として整備

○経緯

平成 7年 2月	都市計画決定
平成12年 6月	事業認可
平成15年12月	起工式
平成19年 5月	橋脚完成
平成24年 4月	開通・徳島東環状線 全線通行可能に

○自然環境に配慮した事業

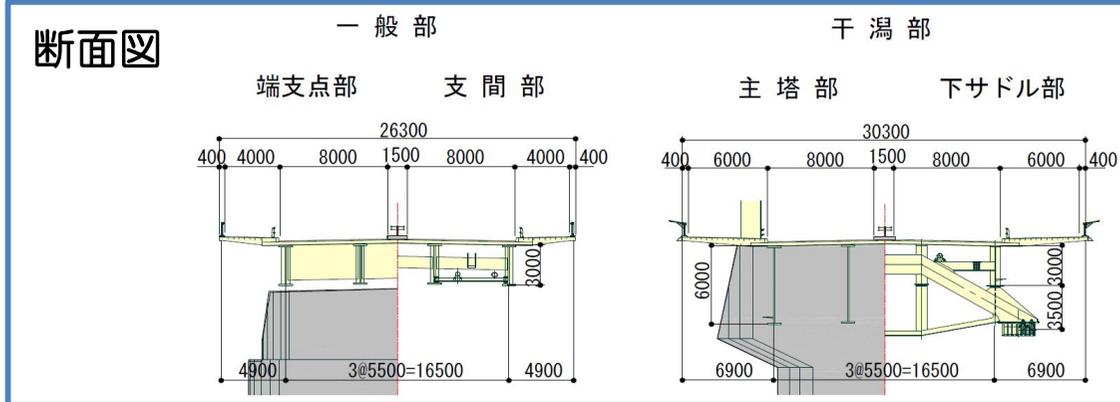
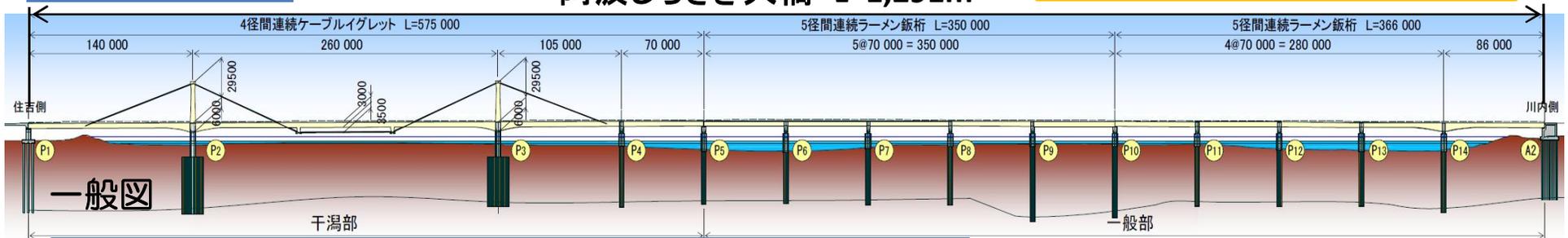
吉野川河口干潟周辺環境や生物への影響を可能な限り低減し、環境モニタリング調査により、影響を監視

(都)徳島東環状線 阿波しらさぎ大橋

事業概要

車道 3.5m×4車線
歩道 4.0m~6.0m(干潟部)

阿波しらさぎ大橋 L=1,291m



(都) 徳島東環状線 阿波しらさぎ大橋

整備効果

阿波しらさぎ大橋完成により、
徳島東環状線が全線通行可能となり、国道11号・55号のバイパス

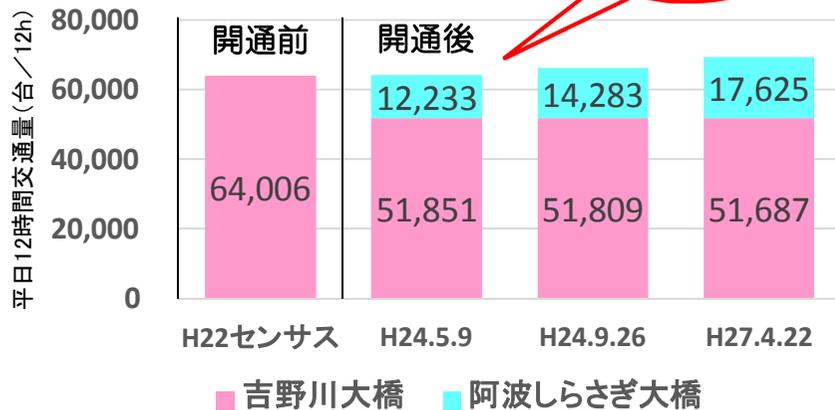
機能として、**渋滞緩和に貢献**

○吉野川大橋の交通量の**約2割**を分担

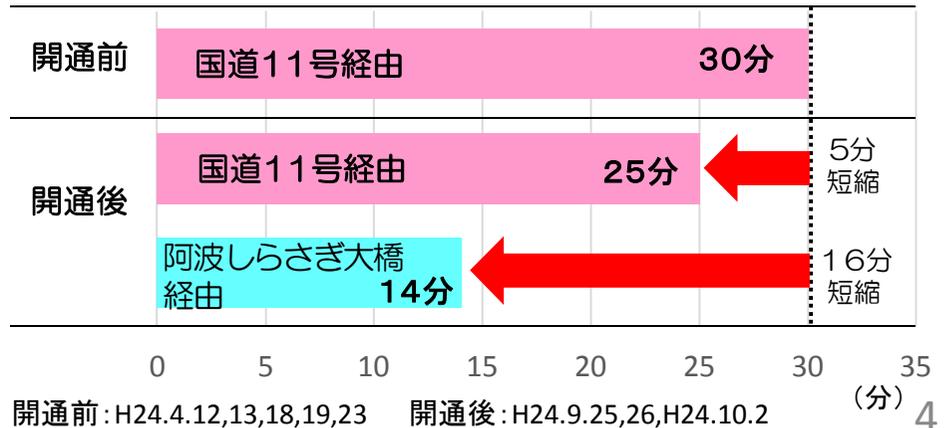
○徳島市北部から沖洲方面への
所要時間が**大幅**に短縮



交通量の変化 (吉野川渡河部)



大松～安宅の所要時間の変化

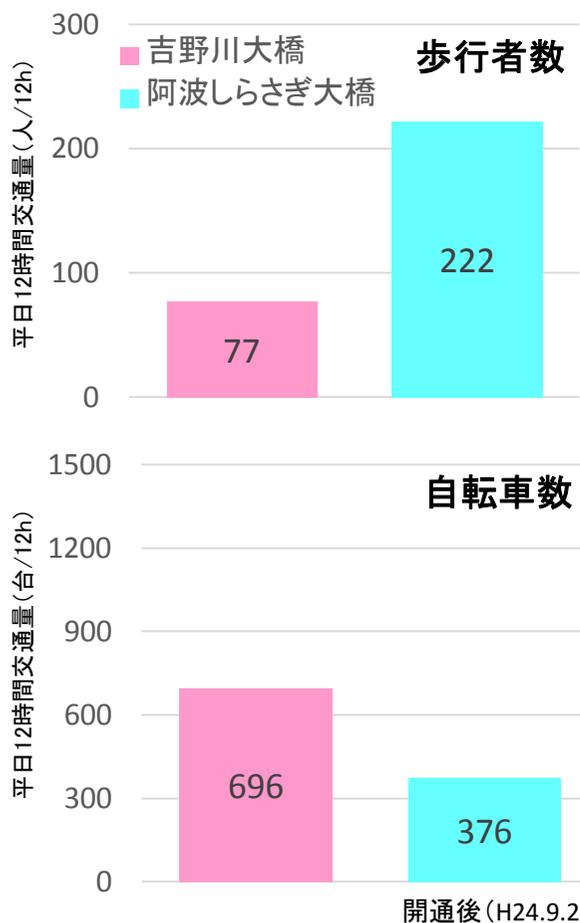


(都)徳島東環状線 阿波しらさぎ大橋

ストック効果

利便性の向上

歩行者・自転車の利用増大



健康増進に貢献

- ・ウォーキング, ジョギングコース
ウォーキングコースの案内板を設置
朝夕のウォーキングコースとして定着



ウォーキングコースとして定着

防災機能の向上

- ・緊急輸送道路
徳島東環状線が全線通行可能
国道11号・55号の代替路線
- ・津波一時避難場所
歩道部を避難場所として活用



観光面で活用

- ・光の八十八ヶ所に
認定
- ・とくしまマラソンの
コース



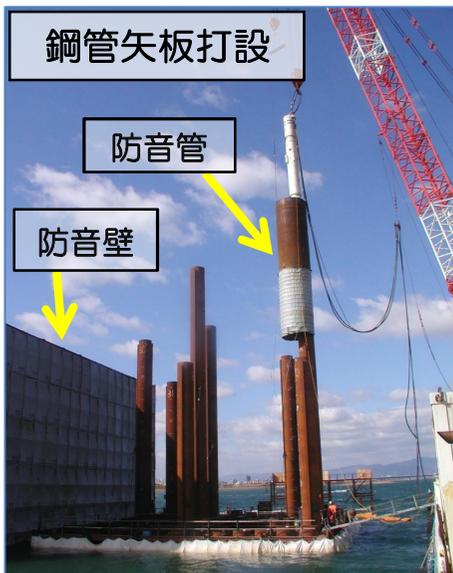
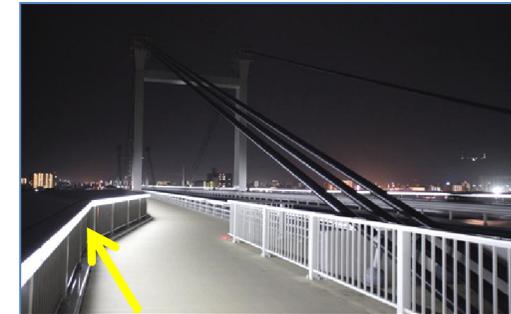
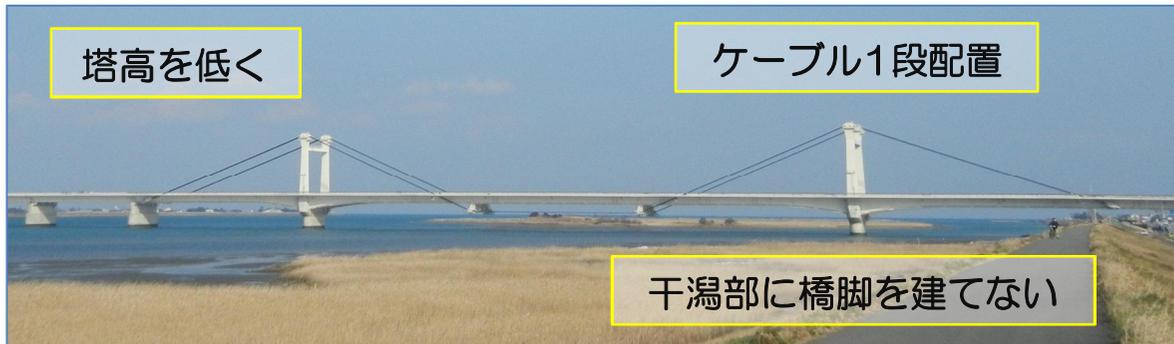
光の八十八箇所



とくしまマラソン2012

(都)徳島東環状線 阿波しらさぎ大橋

自然環境への配慮



吉野川河口干潟や底生生物・鳥類等への様々な配慮を行った結果、**周辺環境への悪影響は確認されませんでした。**